

施策番号	0604		
施策名	かけがえのない文化財の保護，活用と伝承		
概要	文化財の調査・指定・登録等により文化財保護・活用の機運を高めるとともに，文化財の調査や保存・活用策の提案ができる人材や，活用事業のボランティアを育成する。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関する 主な分野別計画等	第2期 京都文化芸術都市創生計画，京都文化芸術プログラム2020 ⁺		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	27年度	28年度	29年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1 文化財保護審議会答申率(%)	a	a	100	100	100	100.0%	a	1.00
2 みやこ文化財愛護委員，文化財マネージャーの育成数(人)	b	a	72	46	56	82.1%	a	1.00
3 “京都を彩る建物や庭園”選定件数(件)	e	b	278	323	324	99.7%	b	1.00
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	c	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は，毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	27年度	28年度	29年度回答						
			そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1 文化財が社会全体で大切にされ，地域の活性化にもつながっている。	b	b	100	199	125	43	17	484	b
			20.7%	41.1%	25.8%	8.9%	3.5%		
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
	b	b	市民生活実感調査総合評価				b		

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					28年度	A
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 文化財の適切な保護を実施することが肝要であるため、客観指標を重視する。						27年度	C
(原因分析)客観指標総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析)市民生活実感調査総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		29年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		28年度 決算額	29年度 予算額		
1	“京都を彩る建物や庭園”制度の運用	25,176	19,359	普通	文化市民局
2	市指定文化財等助成事業	66,154	66,218	普通	文化市民局
3	文化財指定準備調査(条例関連実態調査)	12,645	13,563	良い	文化市民局
4	文化財保護事業資金融資事業	8,818	16,230	良い	文化市民局
5	文化観光資源保護財団助成	95,549	95,549	良い	文化市民局
6	文化財普及啓発事業	15,408	16,706	普通	文化市民局
7	社寺等屋根工事技能者養成研修助成	1,261	1,261	普通	文化市民局
8	埋蔵文化財研究所貸付金	580	50,580	かなり良い	文化市民局
9	みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成	3,317	4,019	普通	文化市民局
10	文化芸術振興基金(元離宮二条城事務所)積立金	436,284	575,965	普通	文化市民局
11	未来へつなぐ歴史的建造物等計画的修理事業	36,130	36,251	良い	文化市民局
12	“京都をつなぐ無形文化遺産”制度の運用	19,993	18,124	良い	文化市民局
13	「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度	18,447	16,254	普通	文化市民局
14	無形文化遺産展示室運営	9,915	9,923	良い	文化市民局
15	伝統行事助成	67,844	76,331	普通	文化市民局
16	京都遺産の魅力探訪事業	0	9,724		文化市民局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・緊急性の高い文化財から指定し保護するため、所有者及び関係機関との情報共有を密にし、貴重な文化財が失われることのないよう努める。
- ・みやこ文化財愛護委員については、文化財保護技師や民間のボランティア団体との連携により育成事業を実施する。文化財マネージャーについては、これまでと同様に育成事業を実施する。
- ・“京都を彩る建物や庭園”については、ホームページでの情報発信のみならず、区役所や関係団体イベント等でのチラシ配架などによる積極的な周知を行い、選定件数を増やすことで、京都の歴史や文化を象徴する建物や庭園の維持・継承の促進を図る。
- ・“京都をつなぐ無形文化遺産”の選定及び普及啓発を通じ、価値ある無形文化遺産の魅力発信とともに、市民的気運の盛り上げを図っていく。

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護，活用と伝承
-----	------	---------------------

指標名	文化財保護審議会答申率（％）
-----	----------------

担当課	文化財保護課	連絡先	366-1498
-----	--------	-----	----------

1 指標の説明

本市が指定，登録するに当たり適当と認められた文化財の割合

2 指標の意味

文化財を保護し，活用していることを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	100	100	増減なし	100	文化財保護審議会に諮問し，調査した文化財のうち指定・登録文化財として答申を得られた割合	100.0%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

調査した文化財の中から保存の必要のあるものを，京都市文化財保護審議会の審議を経て指定・登録するため，答申件数／諮問件数＝100%を基準値に設定した。80%以上をa，以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
a	a	a

指標名	みやこ文化財愛護委員，文化財マネージャーの育成数（人）
-----	-----------------------------

担当課	文化財保護課	連絡先	366-1498
-----	--------	-----	----------

1 指標の説明

文化財の公開事業や建造物保護の取組等に参加できる人の育成数

2 指標の意味

文化財にかかわる多様な人材育成を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	72	46	26人減	56	講座等の定員	82.1%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

各講座を開催する際に，各人に目を行き届けられる適正人数を目標値とし，実際の参加者数との比率をもとに，基準値を設定した。80%以上をa，以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
b	a	a

備考
定員
愛護委員：20名
マネージャー講座：36名

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護, 活用と伝承
-----	------	----------------------

指標名	“京都を彩る建物や庭園” 選定件数 (件)
-----	-----------------------

担当課	文化財保護課	連絡先	3 6 6 - 1 4 9 8
-----	--------	-----	-----------------

1 指標の説明

市民から応募があった京都の財産として残したい建物や庭園で、審査会での要件審査を経て、所有者の同意を得られたものの件数

2 指標の意味

市民ぐるみで残そうという気運の盛り上がりを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	278	323	45件増	324	平成32年度目標値から各年度の目標を等差的に設定	99.7%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値		500	32年度	64.6%	京プラン実施計画 第2ステージ

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a : 100%以上
b : 80%以上～100%未満
c : 60%以上～80%未満
d : 40%以上～60%未満
e : 40%未満

6 基準説明

京プラン実施計画第2ステージにおける目標値に対する達成率を基に基準を設定した。100%以上をa, 以下20%刻みで基準を設定した

7 評価結果

27	28	29
e	b	b